1―3　2025 年度大学満足度及び達成度調査【教務課】

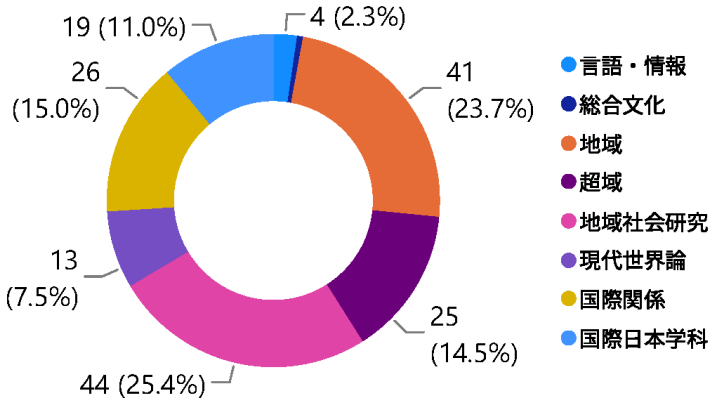
（1）全学部

回答総数

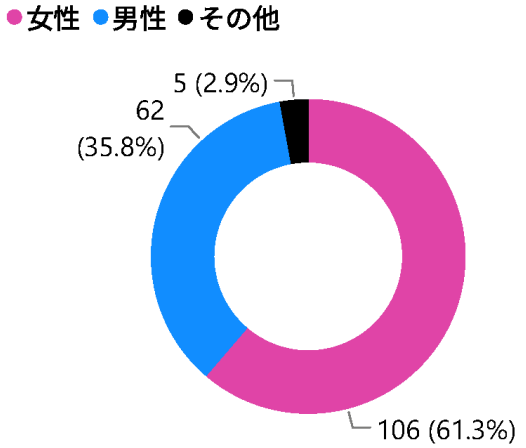
173

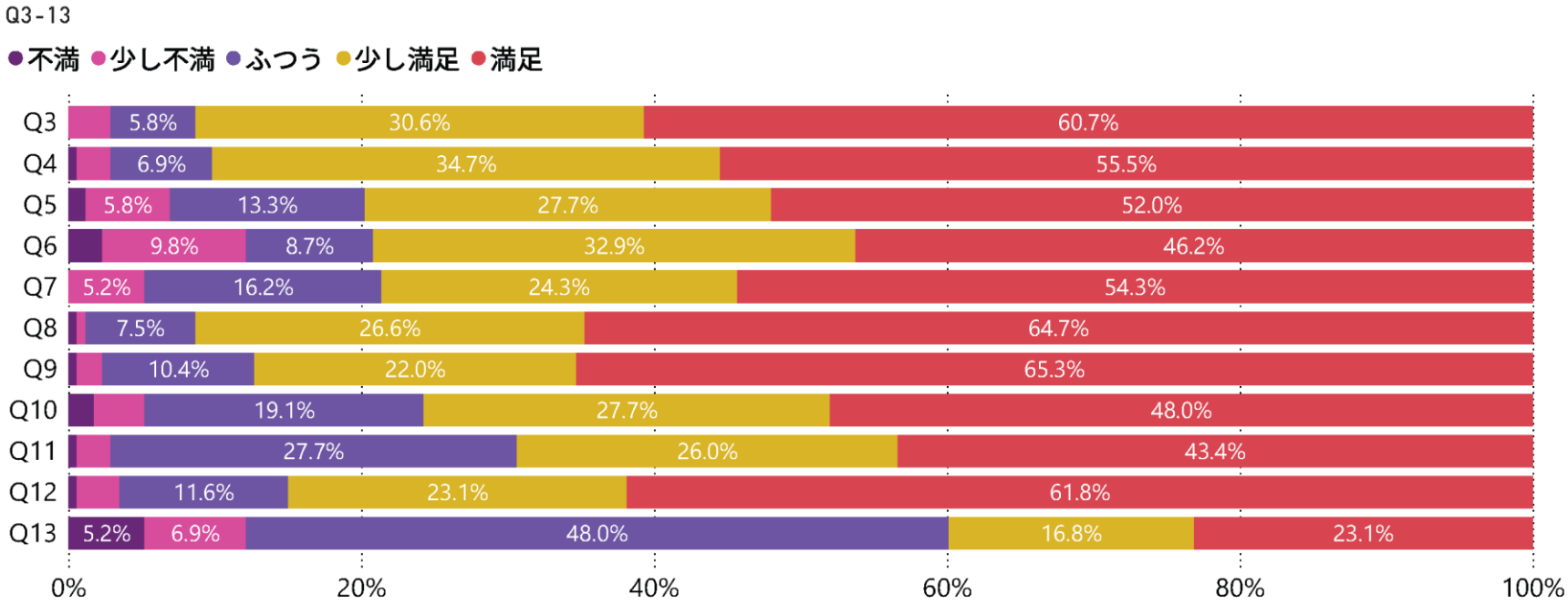
回答数

Q1 所属



Q2 性別





質問No	質問
Q3	授業全体の充実度
Q4	言語科目（地域言語科目、GLIP英語科目、教養外国語科目など）の充実度
Q5	地域科目（地域基礎）の充実度
Q6	学部の専修プログラム科目（導入科目、概論科目、専門科目）の充実度
Q7	その他の科目（世界教養科目、スタディツアー、インターンシップなど）の充実度

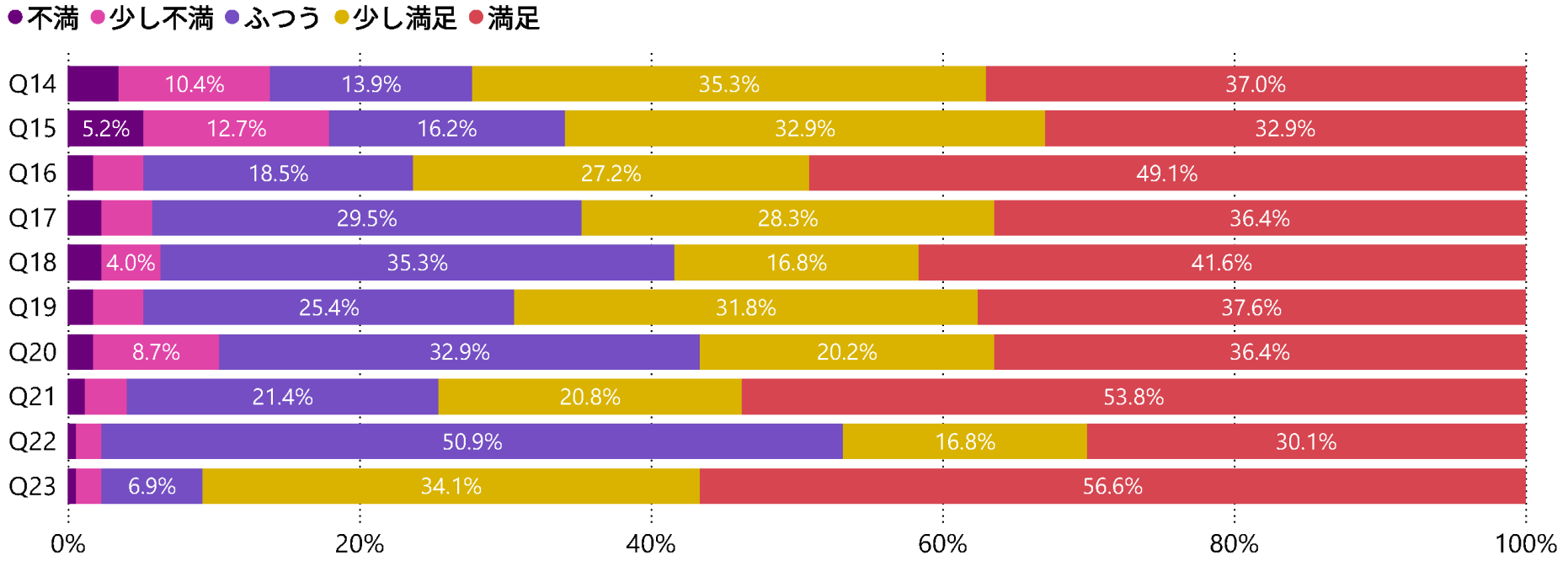
質問No	質問
Q8	参加型授業（ゼミ等）の充実度
Q9	学習・生活面における教員の対応
Q10	授業外の主体的学びの機会（自主ゼミ、読書会、語劇など）
Q11	講演会、研究会、TUFSシネマなどの学内イベントの充実度
Q12	成績評価の妥当性
Q13	TUFS Record（たふれこ）による学習の可視化の効果

※国際日本学部については、以下のように設問を読み替える。

Q4：言語科目（基礎日本語科目、専門日本語科目、GLIP 英語科目、教養外国語科目など）の充実度

Q5：協働実践科目の充実度

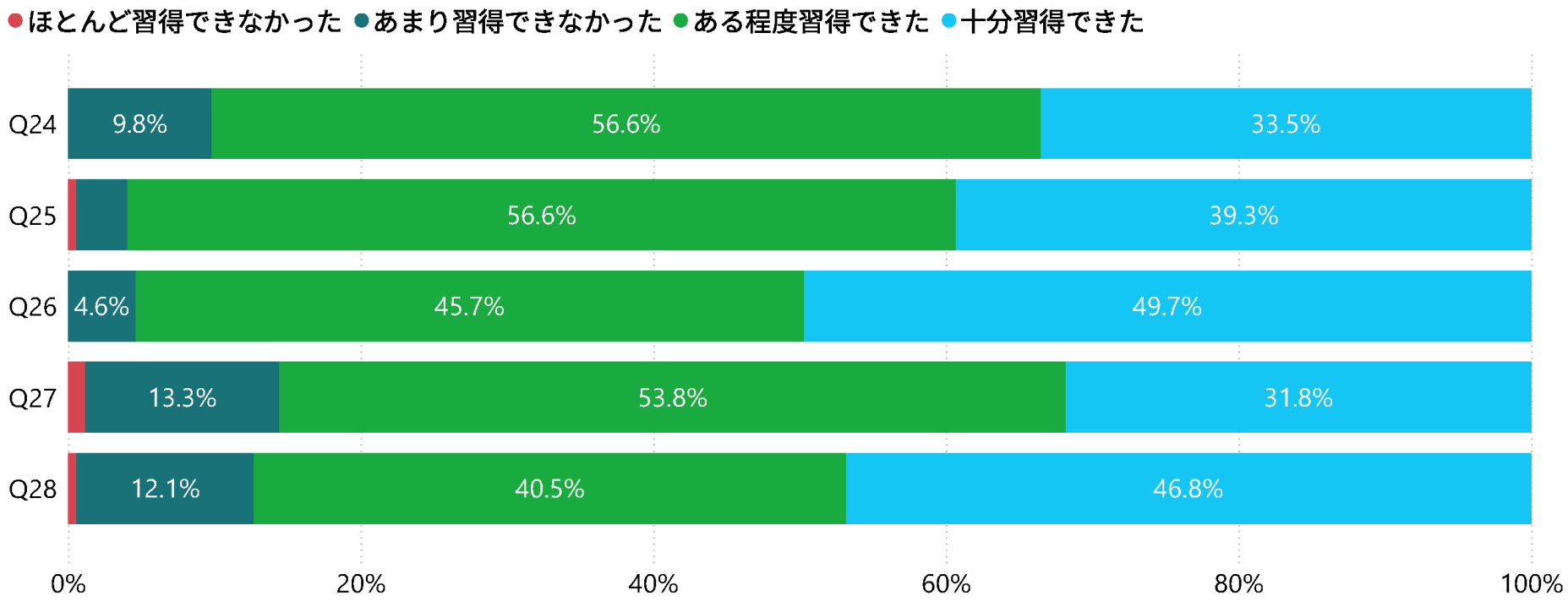
Q14-23



質問No	質問
Q14	教育情報環境（パソコン、ネットワーク、図書館など）の充実度
Q15	教育施設・設備の充実度
Q16	学生支援（学生相談室、保健管理センターなど）の充実度
Q17	進路支援システム（キャリア支援、大学院などへの進学支援）の充実度
Q18	単位互換制度（留学によるものを含む）の充実度
Q19	語学教育支援（ELC、多言語ラウンジ、資格試験の推進、援助、Eラーニングのシステムなど）の充実度

質問No	質問
Q20	留学生との交流を通した学びの機会の充実度（バディ制度、タンデム学習など）
Q21	海外留学制度（派遣留学、休学留学、短期海外留学）の充実度
Q22	ボランティア活動への支援体制
Q23	大学教育の総合評価

Q24-28（達成度調査）



質問No	質問
Q24	英語や専攻言語の運用能力がどの程度習得できたか
Q25	日本や世界諸地域についての知識・教養がどの程度習得できたか
Q26	多言語・多文化化する現代社会を生きる上で必要な幅広い知識・教養がどの程度習得できたか
Q27	専門的な知識がどの程度習得できたか
Q28	主体的に考え、行動し、発信する力がどの程度習得できたか

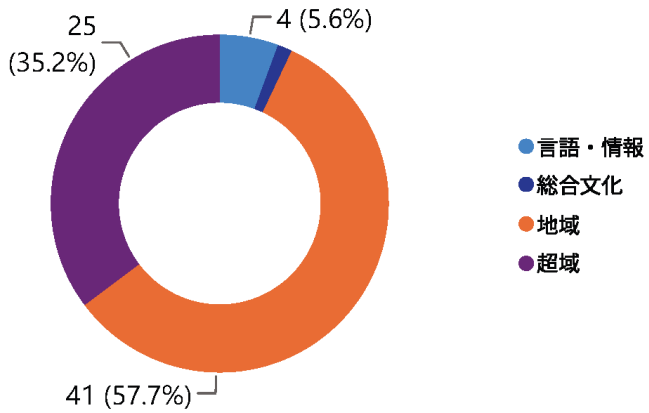
（２）言語文化学部

回答総数

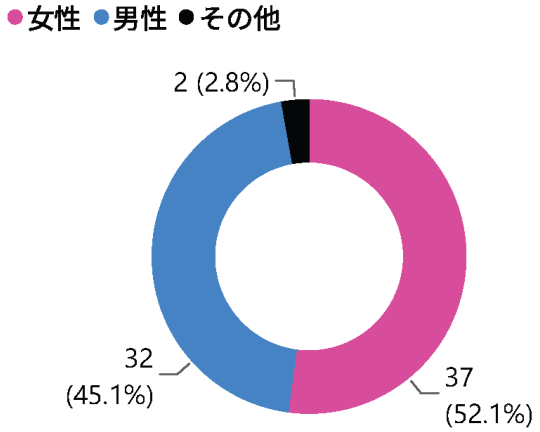
71

回答数

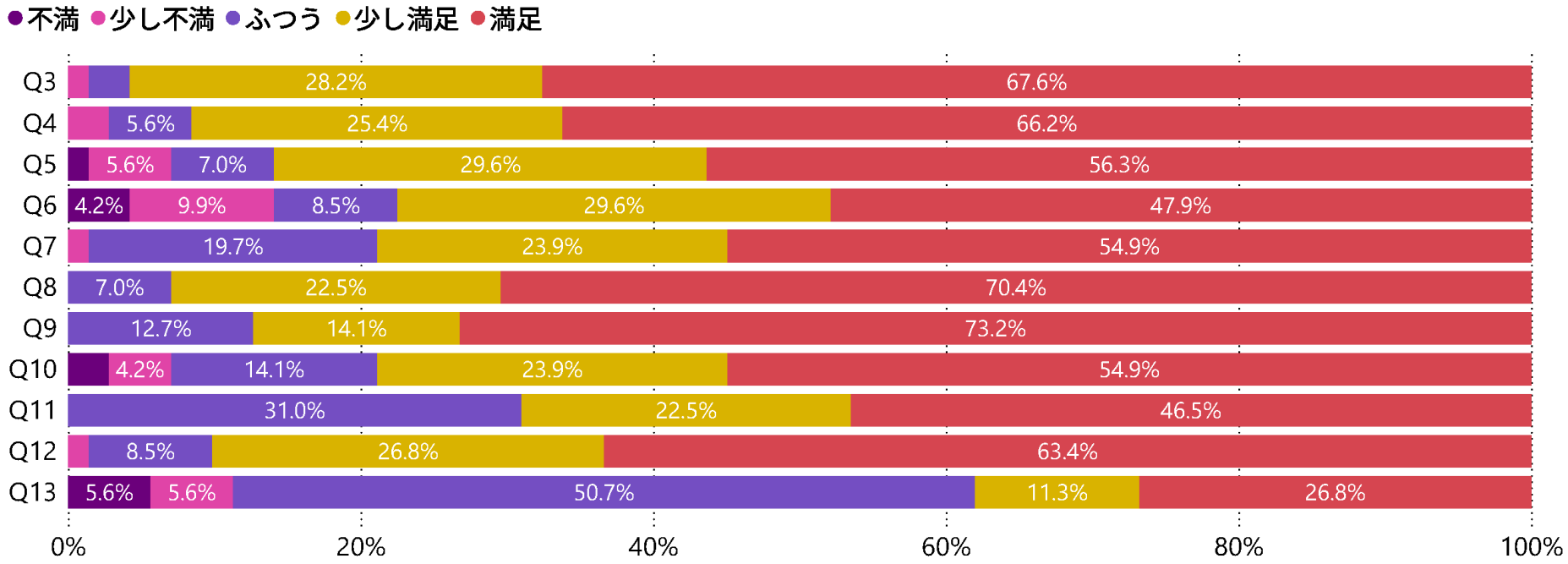
Q1 所属



Q2 性別



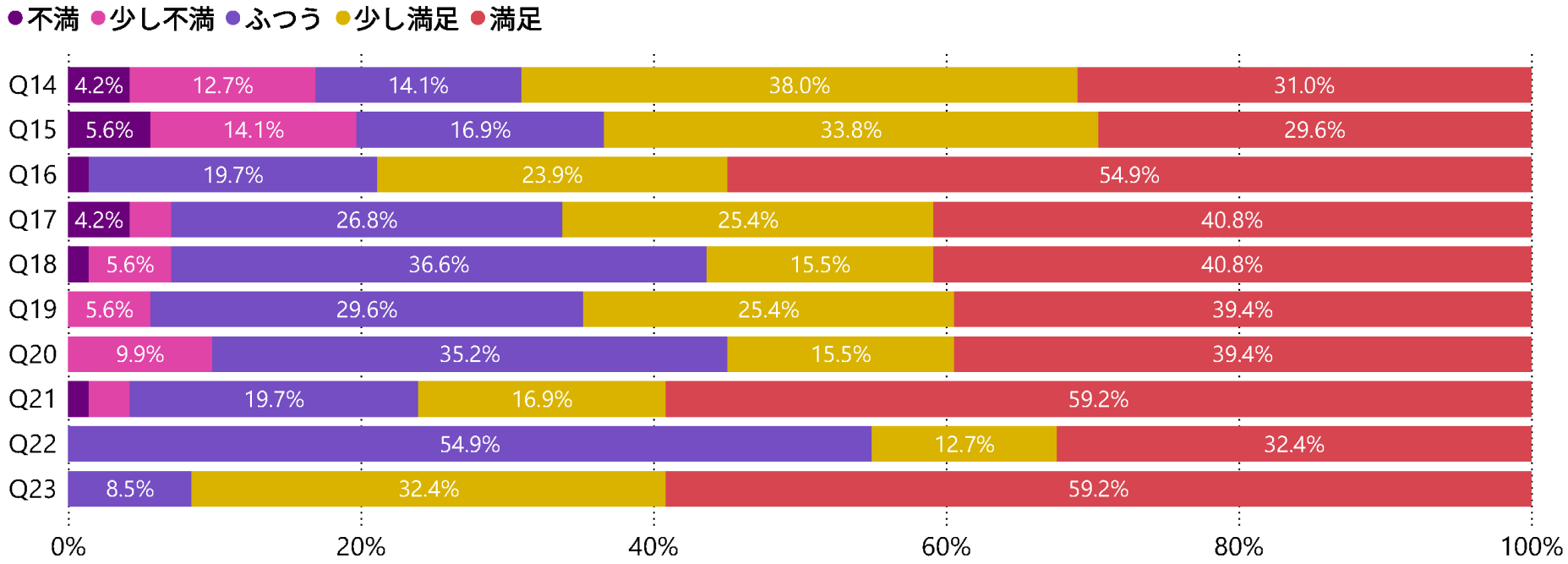
Q3-13



質問No	質問
Q3	授業全体の充実度
Q4	言語科目（地域言語科目、GLIP英語科目、教養外国語科目など）の充実度
Q5	地域科目（地域基礎）の充実度
Q6	学部の専修プログラム科目（導入科目、概論科目、専門科目）の充実度
Q7	その他の科目（世界教養科目、スタディツアー、インターンシップなど）の充実度

質問No	質問
Q8	参加型授業（ゼミ等）の充実度
Q9	学習・生活面における教員の対応
Q10	授業外の主体的学びの機会（自主ゼミ、読書会、語劇など）
Q11	講演会、研究会、TUFSシネマなどの学内イベントの充実度
Q12	成績評価の妥当性
Q13	TUFS Record（たふれこ）による学習の可視化の効果

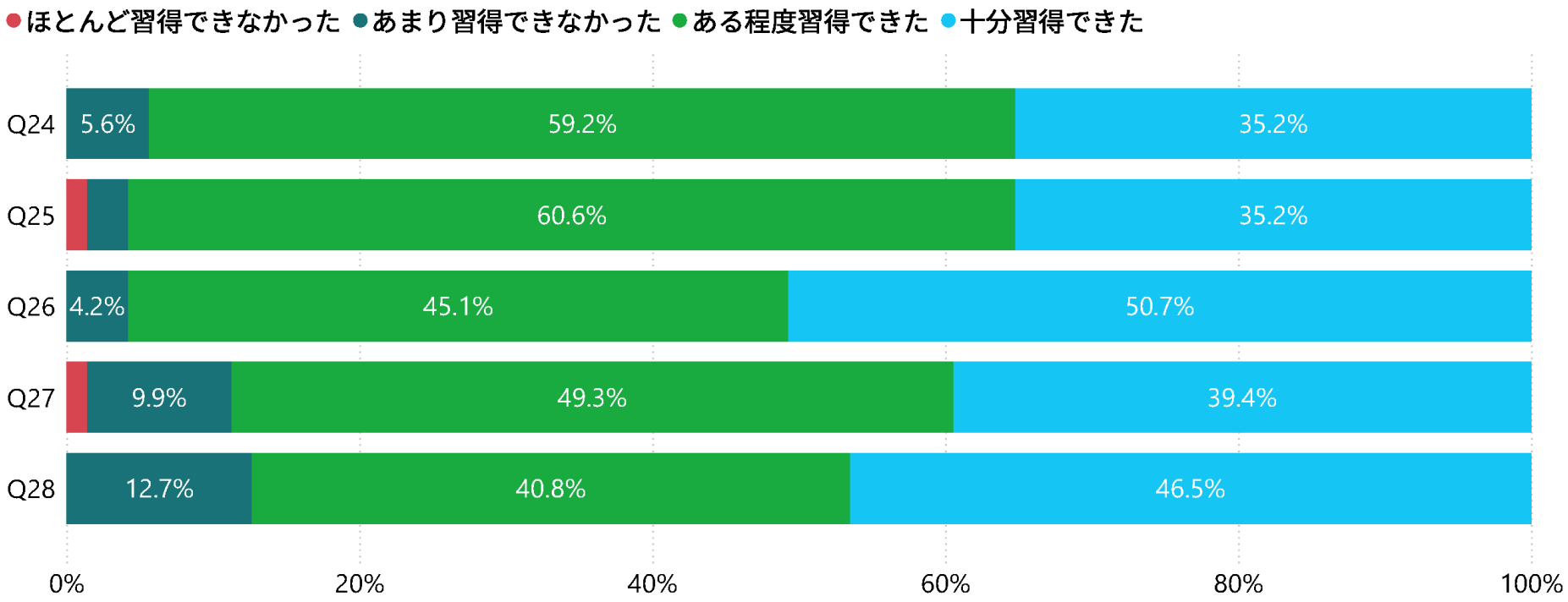
Q14-23



質問No	質問
Q14	教育情報環境（パソコン、ネットワーク、図書館など）の充実度
Q15	教育施設・設備の充実度
Q16	学生支援（学生相談室、保健管理センターなど）の充実度
Q17	進路支援システム（キャリア支援、大学院などへの進学支援）の充実度
Q18	単位互換制度（留学によるものを含む）の充実度
Q19	語学教育支援（ELC、多言語ラウンジ、資格試験の推進、援助、Eラーニングのシステムなど）の充実度

質問No	質問
Q20	留学生との交流を通した学びの機会の充実度（バディ制度、タンデム学習など）
Q21	海外留学制度（派遣留学、休学留学、短期海外留学）の充実度
Q22	ボランティア活動への支援体制
Q23	大学教育の総合評価

Q24-28（達成度調査）



質問No	質問
Q24	英語や専攻言語の運用能力がどの程度習得できたか
Q25	日本や世界諸地域についての知識・教養がどの程度習得できたか
Q26	多言語・多文化化する現代社会を生きる上で必要な幅広い知識・教養がどの程度習得できたか
Q27	専門的な知識がどの程度習得できたか
Q28	主体的に考え、行動し、発信する力がどの程度習得できたか

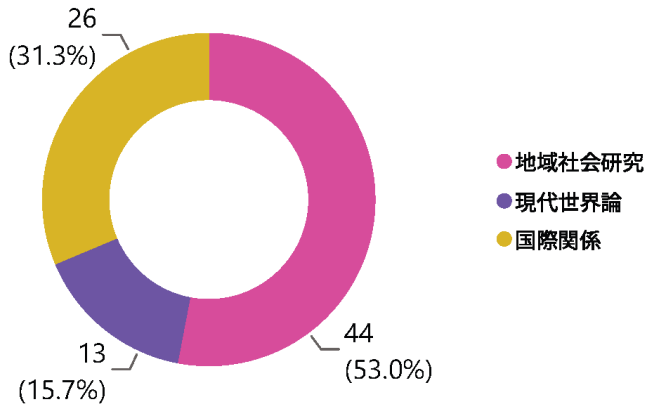
（３）国際社会学部

回答総数

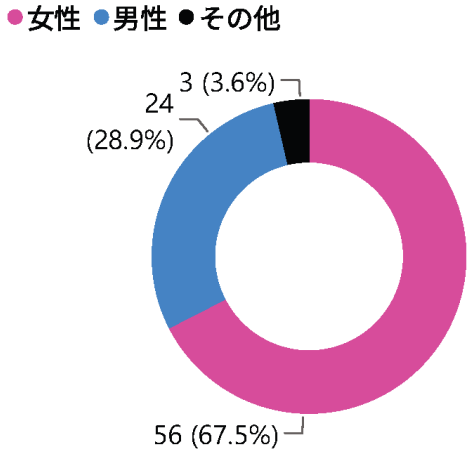
83

回答数

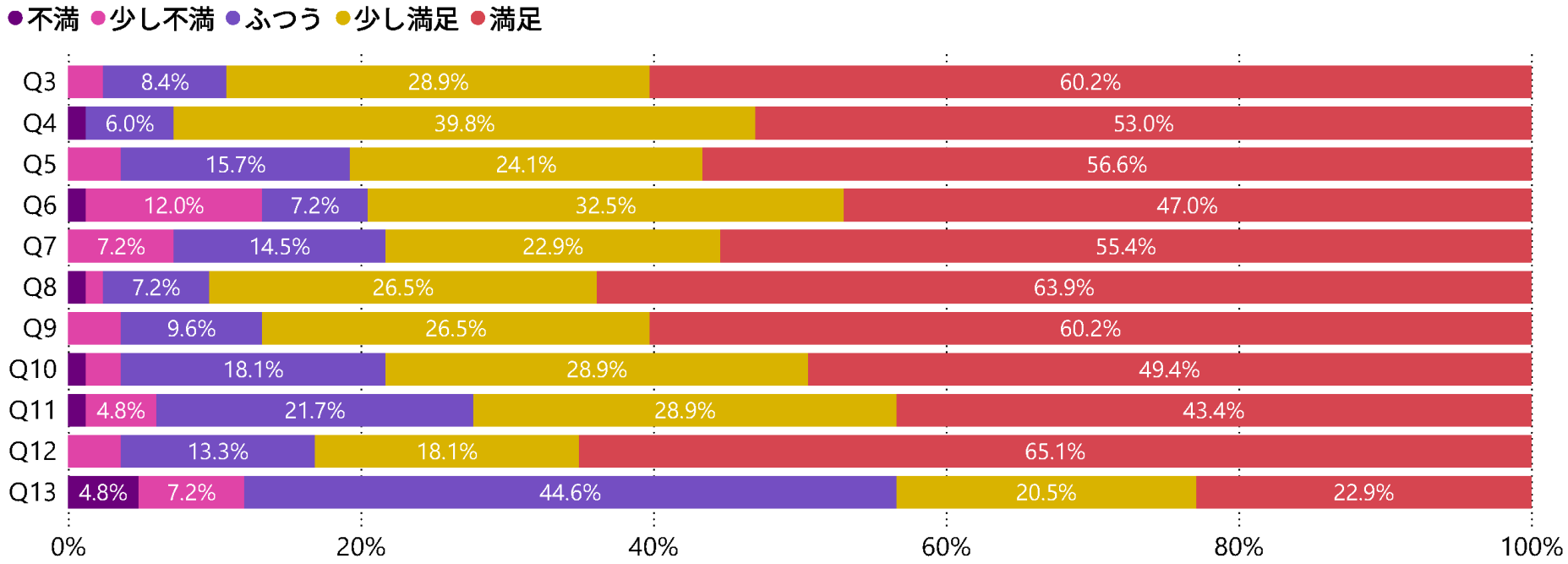
Q1 所属



Q2 性別



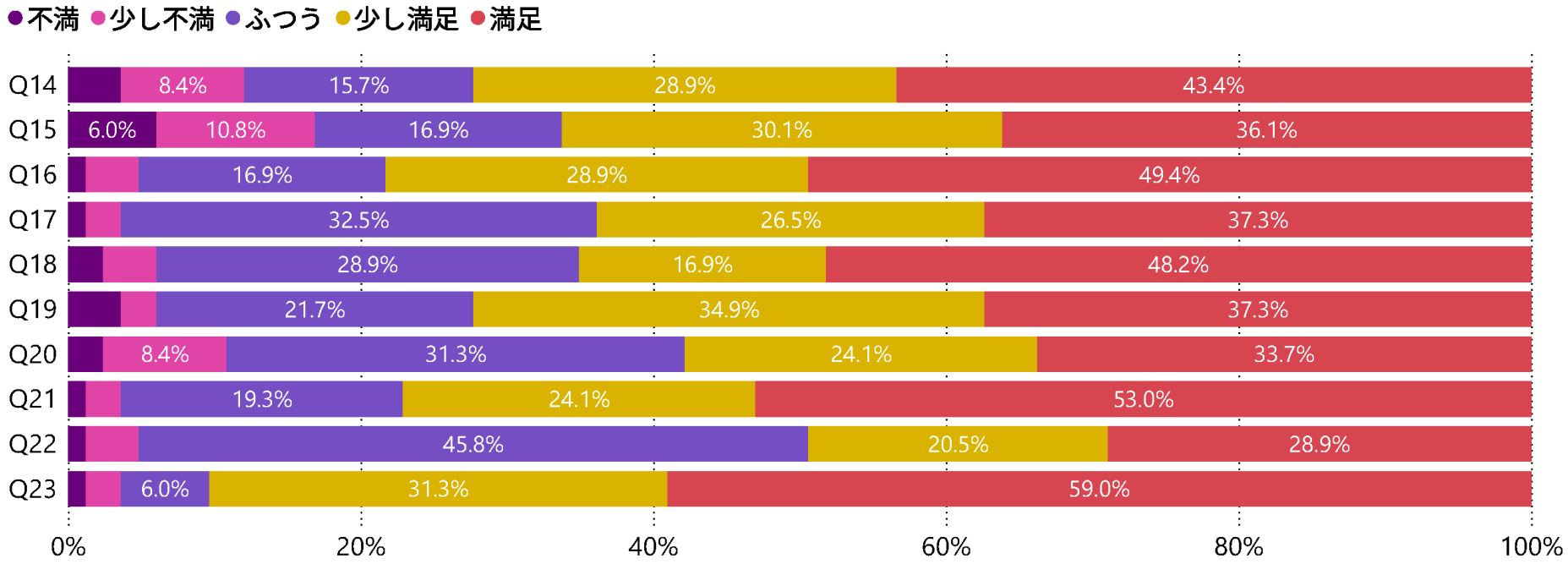
Q3-13



質問No	質問
Q3	授業全体の充実度
Q4	言語科目（地域言語科目、GLIP英語科目、教養外国語科目など）の充実度
Q5	地域科目（地域基礎）の充実度
Q6	学部の専修プログラム科目（導入科目、概論科目、専門科目）の充実度
Q7	その他の科目（世界教養科目、スタディツアー、インターンシップなど）の充実度

質問No	質問
Q8	参加型授業（ゼミ等）の充実度
Q9	学習・生活面における教員の対応
Q10	授業外の主体的学びの機会（自主ゼミ、読書会、語劇など）
Q11	講演会、研究会、TUFSシネマなどの学内イベントの充実度
Q12	成績評価の妥当性
Q13	TUFS Record（たふれこ）による学習の可視化の効果

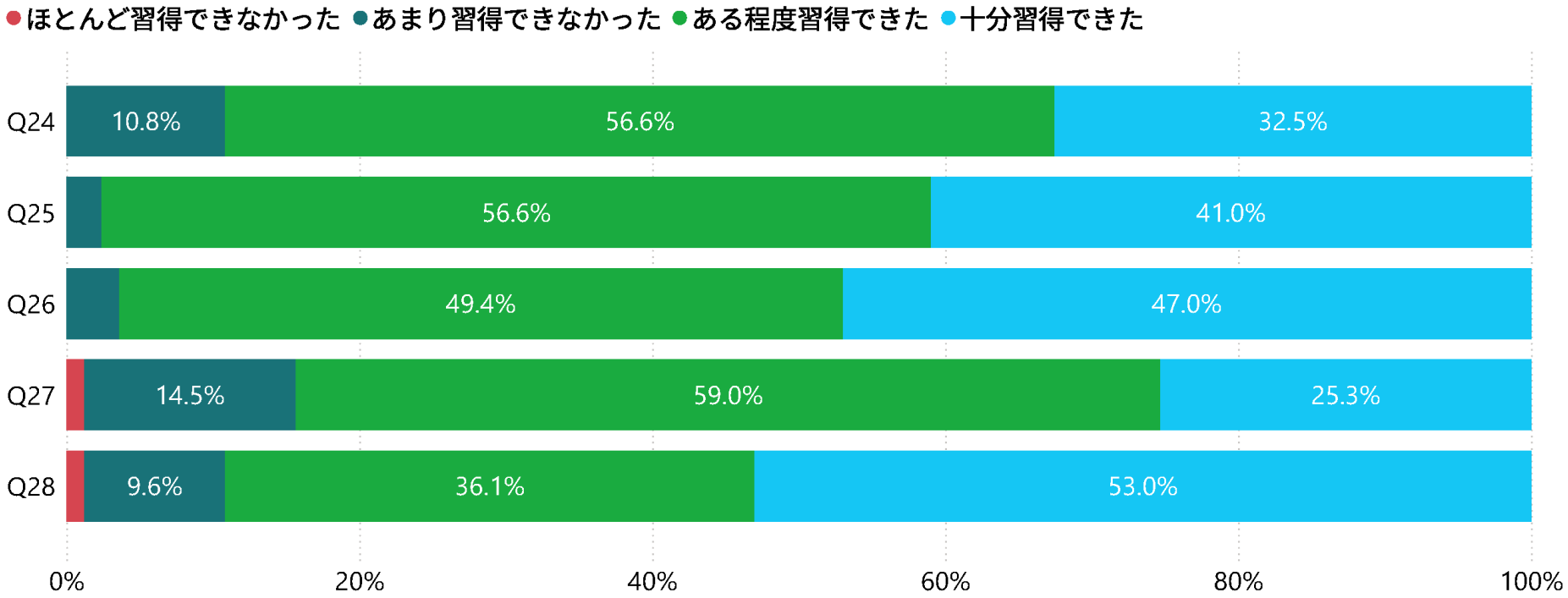
Q14-23



質問No	質問
Q14	教育情報環境（パソコン、ネットワーク、図書館など）の充実度
Q15	教育施設・設備の充実度
Q16	学生支援（学生相談室、保健管理センターなど）の充実度
Q17	進路支援システム（キャリア支援、大学院などへの進学支援）の充実度
Q18	単位互換制度（留学によるものを含む）の充実度
Q19	語学教育支援（ELC、多言語ラウンジ、資格試験の推進、援助、Eラーニングのシステムなど）の充実度

質問No	質問
Q20	留学生との交流を通した学びの機会の充実度（バディ制度、タンデム学習など）
Q21	海外留学制度（派遣留学、休学留学、短期海外留学）の充実度
Q22	ボランティア活動への支援体制
Q23	大学教育の総合評価

Q24-28（達成度調査）



質問No	質問
Q24	英語や専攻言語の運用能力がどの程度習得できたか
Q25	日本や世界諸地域についての知識・教養がどの程度習得できたか
Q26	多言語・多文化化する現代社会を生きる上で必要な幅広い知識・教養がどの程度習得できたか
Q27	専門的な知識がどの程度習得できたか
Q28	主体的に考え、行動し、発信する力がどの程度習得できたか

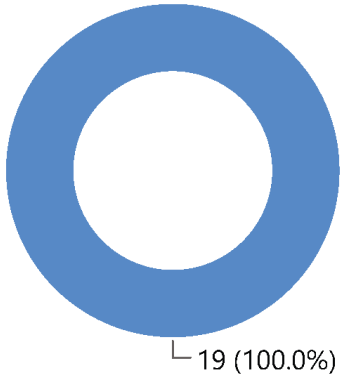
（４）国際日本学部

回答総数

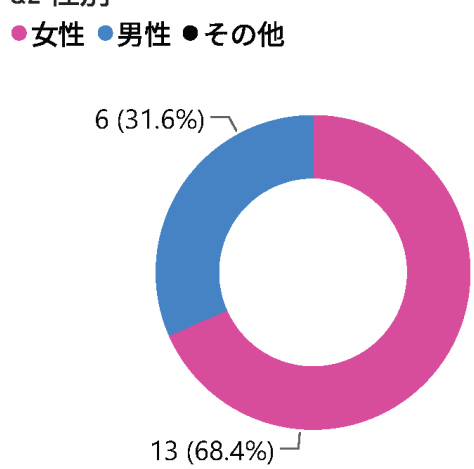
19

回答数

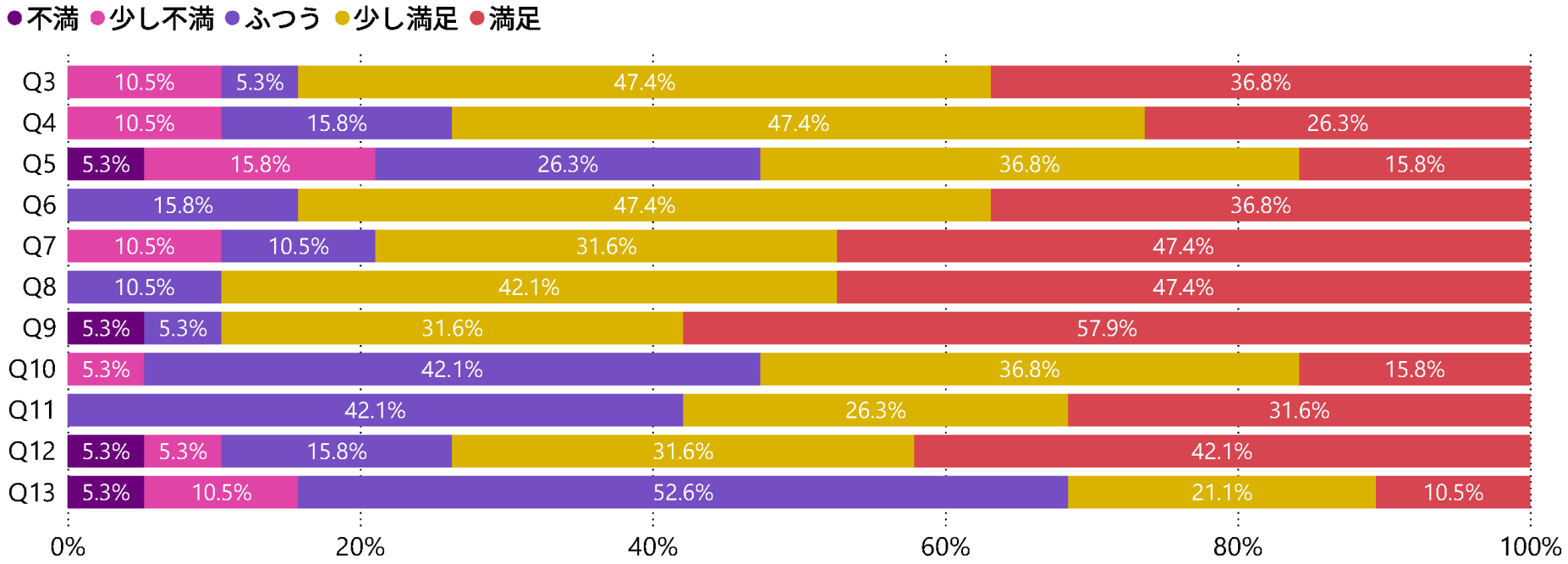
Q1 所属



Q2 性別



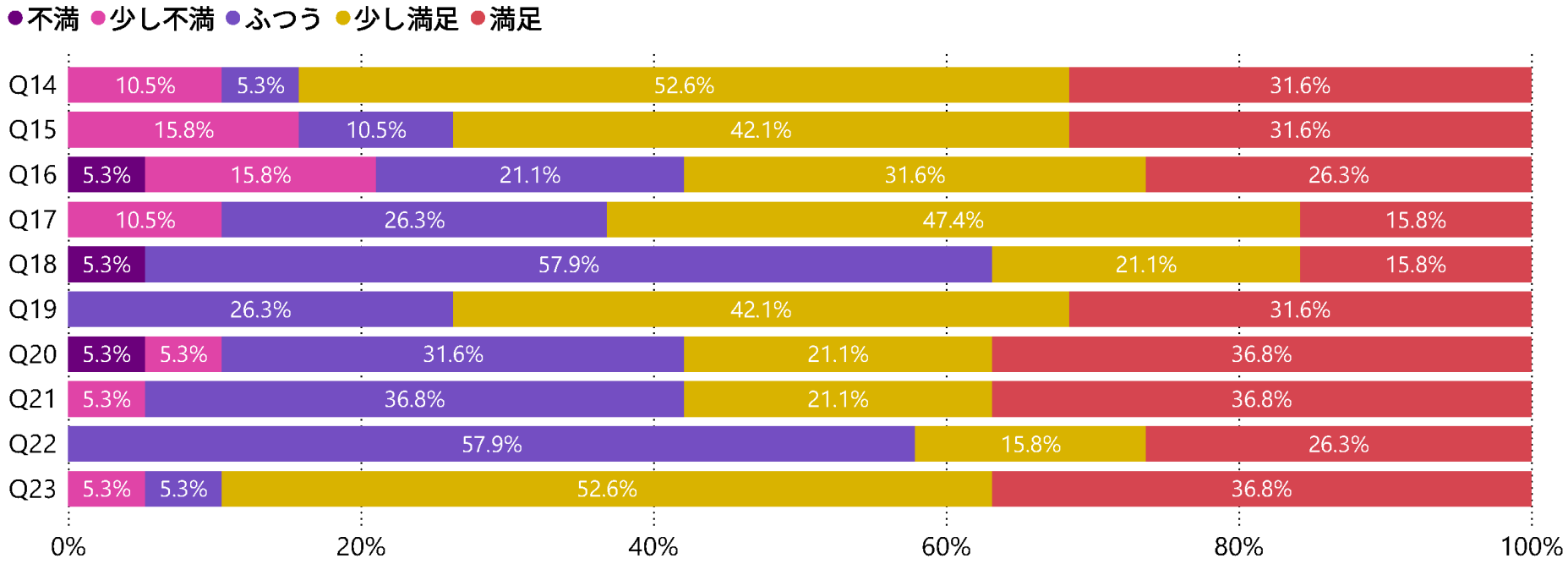
Q3-13



質問No	質問
Q3	授業全体の充実度
Q4	言語科目（基礎日本語科目、専門日本語科目、GLIP英語科目、教養外国語科目など）の充実度
Q5	協働実践科目の充実度
Q6	学部の専修プログラム科目（導入科目、概論科目、専門科目）の充実度
Q7	その他の科目（世界教養科目、スタディツアー、インターンシップなど）の充実度

質問No	質問
Q8	参加型授業（ゼミ等）の充実度
Q9	学習・生活面における教員の対応
Q10	授業外の主体的学びの機会（自主ゼミ、読書会、語劇など）
Q11	講演会、研究会、TUFSシネマなどの学内イベントの充実度
Q12	成績評価の妥当性
Q13	TUFS Record（たふれこ）による学習の可視化の効果

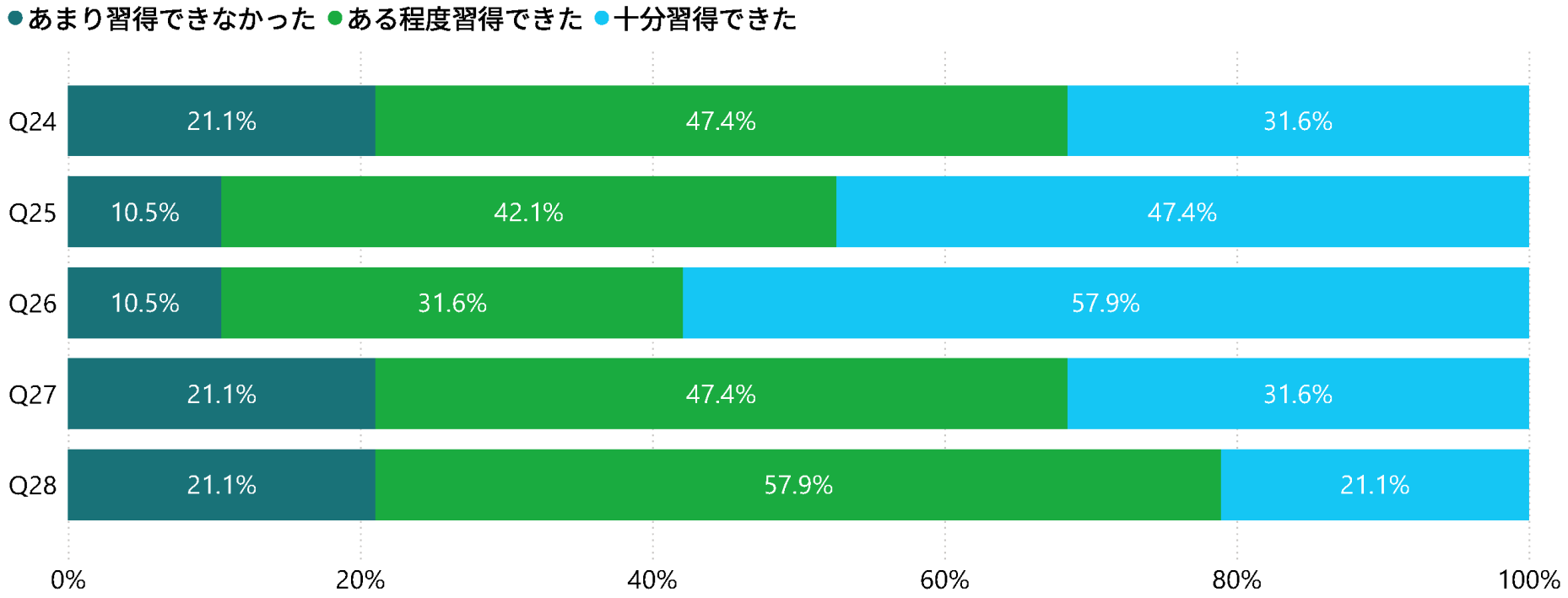
Q14-23



質問No	質問
Q14	教育情報環境（パソコン、ネットワーク、図書館など）の充実度
Q15	教育施設・設備の充実度
Q16	学生支援（学生相談室、保健管理センターなど）の充実度
Q17	進路支援システム（キャリア支援、大学院などへの進学支援）の充実度
Q18	単位互換制度（留学によるものを含む）の充実度
Q19	語学教育支援（ELC、多言語ラウンジ、資格試験の推進、援助、Eラーニングのシステムなど）の充実度

質問No	質問
Q20	留学生との交流を通した学びの機会の充実度（バディ制度、タンデム学習など）
Q21	海外留学制度（派遣留学、休学留学、短期海外留学）の充実度
Q22	ボランティア活動への支援体制
Q23	大学教育の総合評価

Q24-28（達成度調査）



質問No	質問
Q24	英語や専攻言語の運用能力がどの程度習得できたか
Q25	日本や世界諸地域についての知識・教養がどの程度習得できたか
Q26	多言語・多文化化する現代社会を生きる上で必要な幅広い知識・教養がどの程度習得できたか
Q27	専門的な知識がどの程度習得できたか
Q28	主体的に考え、行動し、発信する力がどの程度習得できたか